



広報

いしかわ

ISHIKAWA town public announcement magazine

7

2015 July

第666号

平成27年
7月1日発行



特集

2~5面

石川町60年の歩み

運動会

町内小学校の運動会は、5月16日、17日、23日に行われました。子どもたちが日頃の練習の成果を十分発揮し、元気いっぱいに運動会を楽しみました。石川小学校では統合して最初の運動会になり、大きな賑わいを見せていました。

【写真上】ゴールを目指して(石川小学校)

【写真下】応援合戦!(野木沢小学校)

石川町60年の歩み



昭和30年～平成16年の 主な出来事

雄大な阿武隈山系に抱かれた、石川町。合併して今年で60年を迎えました。緑豊かな大地と、穏やかな気候に恵まれ、悠久の歴史の中で人々の暮らしが営まれてきました。

1063年（康平6年）に、源（石川）有光が石川庄に土着し、石川町の中央部に石川城（三芦城）を築き市街地の礎が形成されました。

その後、幾多の変遷を重ね、1955年（昭和30年）3月31日、石川町、沢田村、山橋村、中谷村、母畑村、野木沢村の1町5か村が合併し、現在の石川町が誕生しました。

石川地方の産業・経済・文化の発展を支えてきた石川町。これからもまちの将来像「みんなが主役 協働と循環のまち」を目指し、夢と希望の持てるまちづくりを進めていきます。

旧母畑村

人口2,692人 戸数460戸 面積18.31km²



明治22年母畑村、湯郷渡村、北山村の3か村が合併。母畑温泉は、江戸時代から近隣の人々の湯治場として栄え、交通網の発展に伴い多くの人が訪れています。また水力発電に格好の立地条件を備えていたため、須賀川周辺の産業への電力供給源である母畑水電が作られました。

旧中谷村

人口4,243人 戸数674戸 面積27.70km²



明治22年谷地村、坂路村、谷沢村、形見村、双里村、中田村の6か村が合併。御所街道に沿って開けた土地と、山間地から形成され、養蚕、葉タバコ、稲作が盛んでした。特に養蚕は郡内屈指の生産量を誇り、製糸工場もありました。

旧山橋村

人口3,447人 戸数513戸 面積26.30km²



明治22年山形村、南山形村、北山形村、板橋村、山白石村の5か村が合併。明治26年に山白石村が分村しました。山間地が多いため養蚕、葉タバコ、馬の飼育が盛んでした。

旧沢田村

人口3,326人 戸数510戸 面積16.10km²



明治22年沢井村、赤羽村、新屋敷村の3か村が合併。養蚕、稲作が盛んでした。特に桑苗の生産高は全国屈指で、沢田中学校の校章には桑の葉を圖案化したものが使用されていました。

旧野木沢村

人口2,722人 戸数427戸 面積10.95km²



明治22年3か村が合併。中野村の「野」、曲木村の「木」、塩沢村の「沢」を組み合わせ野木沢村となりました。大正5～6年頃から鉱物が産出され、以降、良質の地下資源（長石）を求め人が集まり、水郡線の開通と相まって採掘事業で村の経済を大いに潤していました。

旧石川町

人口8,873人 戸数1,690戸 面積17.12km²



明治7年に江戸時代以来の高田村、下泉村、外楨村、内楨村の4か村が合併。明治27年、町制が施行され、県内では福島町、郡山町など20町に続く21番目の町となりました。郡役所が置かれ、石川郡産馬組合、石川郡蚕糸組合など産業の起点、そして流通、経済の中心地として発展しました。

年	月	主な出来事
昭和53年	4月	宮城県角田市と姉妹都市を結ぶ
昭和56年	8月	台風15号200ミリの記録的豪雨
昭和57年	11月	初の名誉町民に添田百枝医学博士
昭和58年	12月	東京いわき石川会を結成
昭和59年	8月	桑沢秋雄さん、自転車競技で町内初のオリンピック出場
昭和61年	8月	曲木の「小和清水」がふくしまの水30選に
昭和62年	10月	鳥内工業団地内企業が操業開始
昭和63年	8月	初めての外国人英語指導教師を採用
平成元年	6月	西部工業団地が完成
平成2年	7月	国際交流事業がスタート、アメリカ研修に中高生30人が参加
平成3年	11月	石川公を偲び追遠400年記念式典を開催
平成4年	9月	県内初、女性消防団員誕生
平成5年	10月	学法石川高校が創立百周年
平成7年	11月	石川町総合体育館が完成
平成8年	1月	冷害で戦後最大の凶作
平成9年	10月	ふくしま国体・ハンドボール競技を開催
平成10年	8月	非常災害に備えて東京都荒川区と相互応援協定を結ぶ
平成11年	2月	国営母畑開拓建設事業が完了
平成12年	8月	石川・浅川・玉川・平田の各都市計画区域の広域化により「石川都市計画区域」となる
平成13年	4月	大雨災害・初の対策本部を設置
平成14年	11月	介護保険制度がスタート
平成15年	8月	第1回海外派遣事業「女性の翼」がモンマス市へ
平成16年	4月	沢田地区簡易水道通水
平成17年	6月	完全学校週5日制スタート
平成18年	8月	新成人による新世紀未来議会を開催
平成19年	6月	住民基本台帳ネットワークシステムが稼働
平成20年	8月	宮中雅楽鑑賞会が開かれる
平成21年	8月	広域営農団地農道蓬田～浅川間全面開通

年	月	主な出来事
昭和30年	3月	石川町・沢田村・山橋村・中谷村・母畑村・野木沢村の一町五か村が合併し、新石川町が誕生
昭和31年	4月	国民健康保険、全町に実施
昭和32年	8月	高田桜が福島県指定天然記念物になる
昭和33年	4月	公益質屋を開設
昭和34年	9月	役場庁舎が完成
昭和35年	7月	石川電報電話局が完成、市内ダイヤル通話開始
昭和36年	9月	米軍機が山橋地区に墜落事故
昭和37年	10月	石川町商工会が設立
昭和38年	6月	台風6号による集中豪雨。土木施設、農産物に甚大な被害
昭和39年	9月	緑安全靴石川工場誘致（誘致企業第1号）
昭和40年	6月	農協合併、新石川町農協が発足
昭和41年	12月	石川テレビ中継放送局が開局
昭和42年	1月	町章制定
昭和43年	9月	町議会定数30名を20名に改める
昭和44年	6月	石川地方衛生処理組合が発足
昭和45年	9月	千五沢ダム工事、本格着工
昭和46年	1月	鳥内遺跡発掘調査開始
昭和47年	12月	沢井の白鳥池に50年ぶりの白鳥飛来
昭和48年	2月	118号石川バイパス開通
昭和49年	3月	学法石川高校野球部、春の選抜甲子園初出場
昭和50年	4月	統合石川中学校が開校

平成17年～27年の 主な出来事

年	月	主な出来事
平成17年	4月	保育所再編により3保育所・1児童館となる
平成17年	10月	町合併50周年記念式典及び公共事業総合落成式を開催
平成18年	4月	上沢井、大池、竹柄行政区が統合し、沢井三里区が発足
平成18年	9月	経済産業大臣旗、第40回全日本実業団対抗ロードレースが開催される
平成19年	1月	水郡線へ新型車両が導入
平成19年	3月	立ヶ岡地内、今出川河川敷に遊歩道が完成
平成19年	9月	町議会議員選挙 議員定数14名で最初の選挙
平成20年	1月	今出川・北須川の桜が、福島民友新聞社主催「福島遺産百選」に認定
平成20年	4月	学校法人石川高等学校の附属中学校として学校法人石川義塾中学校が開校
平成20年	5月	母畑字辺栗地内に千五沢ダム見晴台が完成（母衣旗観音）
平成20年	10月	県立石川高等学校ウエイトリフティング部の吉田真弘選手が全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会、全国高等学校総合体育大会、及び第63回国民体育大会において優勝し高校3冠を達成
平成21年	12月	第5次総合計画の策定（平成21年4月スタート）
平成21年	4月	石川地方火葬場「いしかわ清苑」供用開始
平成21年	4月	地区公民館廃止、地区自治センターを設立
平成22年	4月	第1回石川さくらロードレース大会開催
平成22年	8月	あぶくま高原道路石川母畑インターチェンジが開設（福島空港ICと石川母畑IC間が開通）
平成22年	4月	石川公追遠420年を記念し石川城跡に記念碑を建立
平成23年	8月	第45回交通安全子供自転車全国大会で石川小学校自転車部準優勝
平成23年	3月	東北地方太平洋沖地震（石川町震度5強）による東日本大震災
平成23年	4月	学校法人掛田学園「クローバー保育園」（認可保育園）開園
平成23年	7月	水郡線の愛称が「奥久慈清流ライン」に決定
平成23年	7月	藤沢工業用地が完成
平成24年	12月	母畑レイクサイド「母衣旗」が再オープン
平成24年	8月	第47回交通安全子供自転車全国大会で石川小学校自転車部第3位
平成24年	12月	全国高校駅伝に学法石川高校（男子）が、2年連続4回目の出場。東北駅伝では、男子が初優勝、女子が2位入賞
平成25年	10月	県立石川高校創立90周年を迎える
平成25年	12月	JR磐城石川駅前に公衆トイレが完成
平成26年	4月	双里、形見地内（今出川・飛鳥川沿い）にトレーニングロード完成
平成26年	12月	水郡線全線開通80周年
平成26年	12月	全国高校駅伝に学法石川高校男女出場。男子は2年連続全国入賞
平成27年	3月	石川・母畑・中谷第一・中谷第二・山形・南山形小学校、沢田中学校が閉校
平成27年	4月	新石川小学校開校



▲経済産業大臣旗、第40回全日本実業団対抗ロードレースが開催される。
（平成18年9月）



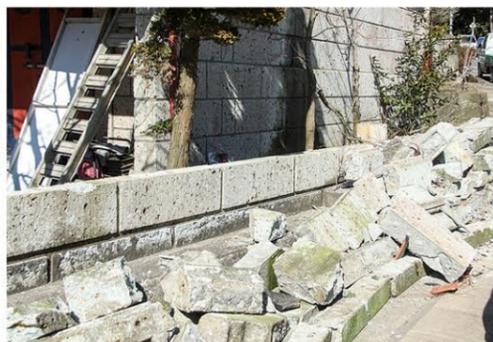
▲保育所再編により、9つの保育所・児童館・幼稚園が廃止され、3保育所・1児童館に。
（平成17年4月）



▶第1回石川さくらロードレース大会を開催。
（平成21年4月）



▲地域活動の拠点、自治センターがスタート。
（平成21年4月）



▶東日本大震災は町内にも被害をもたらした。
（平成23年3月）



▲石川小自転車部が準優勝。
（平成22年8月）



▶6小学校、1中学校が閉校となる。
（平成27年3月）



▲吉田真弘さんがウエイトリフティングで高校3冠を達成。広報いしかわの表紙を飾る。
（平成20年11月）



▲今出川・北須川の桜が「福島遺産百選」に認定される。
（平成20年1月）



▲統合小学校がスタート。
（平成27年4月）



▲総合体育館には多くの被災者が避難した。
（平成23年3月）



マイナンバー

マイナンバー制度

平成27年10月から、マイナンバー（個人番号）と呼ばれる一人ひとり異なる12桁の番号が日本国内の全住民に通知されます。

マイナンバーは、個人が特定されないように、住所地や生年月日などとの関係のない番号が割り当てられます。また、法人には1法人1つの法人番号（13桁）が指定されます。

マイナンバーは、各機関が管理する個人情報と同じ人の情報であることを正確かつスムーズに確認するための基盤となります。国や地方公共団体で分散管理する情報の連携がスムーズになり、様々なメリットをもたらします。

公平・公正な社会の実現

マイナンバーの活用により、所得や他の行政サービスの受給状況を把握しやすくなります。また、負担を不当に免れることや不正な受給の防止にも役立ちます。これにより、本当に困っている方へのきめ細かな支援ができます。

国民の利便性の向上

年金や福祉などの申請時に、用意しなければならない書類が減ります。これにより、行政手続きも簡素化され、国民の皆様の負担が軽減されます。また、行政機関にある自分の情報を確認でき、様々な行政サービスのお知らせを受け取ることがスムーズにできるようになります。

行政の効率化

マイナンバーの活用により行政事務が効率化され、国民の行政ニーズにこれまで以上に対応できるようになります。さらに、被災者台帳の作成などにマイナンバーを活用することで、迅速な行政支援が期待できます。

平成28年1月以降、マイナンバーはこんな場面で必要となります

社会保障関係の手続き

- 年金の資格取得や確認、給付
- 雇用保険の資格取得や確認、給付
- ハローワークの事務
- 医療保険の給付の請求
- 福祉分野の給付、生活保護など

税務関係の手続き

- 税務署に提出する確定申告書、届出書、法定調書などに記載
- 都道府県、市町村に提出する申告書、給与支払報告書などに記載

災害対策

- 防災、災害対策に関する事務
- 被災者生活再建支援金の給付
- 被災者台帳の作成事務

マイナンバーは国の行政機関や地方公共団体などにおいて、社会保障、税、災害対策の分野で利用されます。

- 社会保障、税、災害対策分野の手続きで、申請書等へのマイナンバーの記載が必要となります。
- 事業主は従業員のマイナンバーの提示を受けて、税や社会保障の手続きを行うこととなります。
- 税の手続きにおいて、証券会社、保険会社などの金融機関からもマイナンバーの提出を求められる場合があります。



が始まります

社会保障・税番号制度

マイナンバー制度は、安心・安全の仕組みです

マイナンバー制度の安心・安全を確保するため、国民の皆様のご意見を参考に、制度面とシステム面の両方から個人情報保護の措置を講じています。



個人情報の漏えい対策は大丈夫?

他人にマイナンバーを使われて“なりすまし”被害にあったらどうしよう・・・



国に個人情報をなんでも一元管理されてしまうのでは?

プライバシーはきちんと守られるの??

制度面

- 法律に定めがある場合を除き、マイナンバーの収集・保管を禁止しています。
- なりすまし防止のため、マイナンバーを収集するには本人確認が義務付けられています。
- マイナンバーが適切に管理されているかを、特定個人情報保護委員会という第三者機関が監視・監督します。
- 法律に違反した場合の罰則を、従来に比べて強化しています。

システム面

- 個人情報は従来どおり、分散して管理します。分散管理することで、芋づる式の情報漏えいを防ぎます。
- 行政機関間での情報のやりとりは、マイナンバーを直接使いません。
- システムにアクセス可能な者を制限・管理し、通信する場合は暗号化します。
- 平成29年1月から「情報提供等記録開示システム」が稼働予定です。マイナンバーを含む自分の個人情報をいつ、誰が、なぜ提供したのか、不正・不適切な照会・提供が行われていないかをご自身で確認することが可能になります。

マイナンバー制度実施の流れ

平成27年10月以降	平成28年1月	平成29年1月	平成29年7月
住民票の住所に通知 住民票を有する方（住民票がある外国人を含む）に、平成27年10月以降、12桁のマイナンバー（個人番号）が通知されます。 <small>※現在お住まいの場所と住民票の住所が異なる場合には、受け取ることができない可能性があります。</small>	マイナンバーの利用開始 税の手続きや年金、医療保険、雇用保険などの社会保障の手続きで、マイナンバーの利用が開始されます。申請者への個人番号カード交付も始まります。	個人ごとのポータルサイト（マイナポータル）の運用開始 マイナンバーを含む自分の情報をいつ、誰が、なぜ提供したのか確認できます。行政機関からのお知らせも受け取れます。	地方公共団体等も含めた情報連携を開始 情報連携により事務が確実かつスムーズになり、国民の負担が軽減。暮らしがもっと便利になっていきます。

マイナンバー制度のお問い合わせは **0570-20-0178** (全国共通ナビダイヤル)

平日9時30分～17時30分（土日祝日・年末年始を除く）

※ナビダイヤルは通話料がかかります。

※一部IP電話等で上記ダイヤルに繋がらない場合は、050-3816-9405におかけください。



きれいな模様ができますように 野木沢地区で田んぼアート

野木沢地区まちづくり委員会(矢吹重光委員長)が主体となって、野木沢小学校前の水田に田んぼアートを作るために5月30日に田植えが行われました。田植えには、同委員会のほか、野木沢小学校児童、宮城大学学生ら約50名が参加しました。

田んぼアートは、遊休農地の有効活用を図るために行われており、今年で4年目になります。

今年は、鳳凰のイラストと「ときめきの里のぎざわ」の文字が描かれ、参加者はきれいな模様が描けるように丁寧に苗を植えていきました。



秋の収穫を楽しみに 小学生が農業体験

石川小学校3年生による農業体験学習は、5月25日に中田字迎高野地内の中田農園で行われました。

この学習は、中谷地区まちづくり委員会、中田里づくり委員会が主催したもので、こどもたちはグループに分かれ、サツマイモの苗700本の植え付けを行いました。作業を体験した子どもたちからは「初めてやって楽しかった」「秋に美味しいサツマイモができてほしい」といった感想が聞かれました。

秋には、いわき市の久之浜第一小学校、第二小学校の児童と一緒に収穫祭を行う予定です。



今年も元気に開催中 まちなか朝市

まちなか朝市は11月21日までの毎週土曜日に、石川自治センター前で開催しています。

この朝市は、まちなかの賑わい、地産地消、震災復興を目的に行われ、今年で5年目になりました。それぞれの店舗には、新鮮な農産物やお惣菜などが並んでいます。

今年は、今まで以上に地域の交流の場となることを目指しています。生産者や販売者の顔が見える朝市に、どうぞご来場ください。



打ちたての蕎麦を堪能 そばまつりが開催

石川そば同好会(近内康会長)による第6回越前おろそばまつりは5月31日に中谷自治センターで行われました。

来場者は打ちたての美味しい蕎麦に舌鼓を打ったり、そば打ちの様子を見学したりと楽しいひと時を過ごしていました。

会場には友人や家族連れの方などグループで訪れる方も多く、賑わいを見せていました。



福島地酒を満喫 リゾートトレインが運行

お酒をコンセプトにしたリゾートトレイン「越乃Skú* Kúra」が5月30日に磐城石川駅～水戸駅間を運行しました。

これは大型観光キャンペーンの「ふくしまステーションキャンペーン」に合わせて行われたもので、参加者は列車内で地酒の試飲、利き酒、ウクレレ演奏などを楽しみながら来町し、その後「いしかわ牛」などの昼食を満喫しました。

磐城石川駅前では「福が満開ふくしま隊」による歓迎イベントが行われ、参加者を楽しませていました。



東北ミドリ安全工業に 消防団協力事業所表示証を交付

東北ミドリ安全工業株式会社(先崎文隆代表取締役)への石川町消防団協力事業所表示証交付式は、5月21日に町長室で行われました。

同社は、災害時に事業所の資機材等を消防団へ提供、消防団活動への協力などにより地域の消防防災体制の充実強化に寄与しています。

式では、加納町長が先崎代表取締役に表示証を交付し、「これを機会に、より消防防災力の向上にご協力をいただきたい」とあいさつしました。



勝利を目指し 協会杯ゲートボール大会

石川町ゲートボール協会(日下志郎会長)主催の第23回協会杯ゲートボール大会は、5月13日に石川町総合運動公園で行われました。

当日は12チーム約80名の選手が参加し、素晴らしい天候の下、勝利を目指してハツラツとプレーしました。上位チームは5月27日に行われた石川郡大会に出場しました。

また、開会式では90歳参加者の小豆畑寅次さん、芳賀キンさん、佐藤秀秋さん、曲山永之助さん、円谷吉友さん、添田ハルノさんに特別表彰が贈られました。

取材します! 身近に行われている楽しいイベントや明るい話題などを役場総務課までお寄せください。

**みんなが主役
協働と循環の
まちの実現に
向けて**

**石川町
第5次総合計画**

放射能対策の推進

第5次総合計画後期基本計画の部門別施策について紹介していきます。

放射能対策の推進においては、町内全域の空間線量（500メッシュ）を測定し公表したほか、国によるリアルタイム線量計及びモニタリングポストを計33箇所設置しリアルタイムで放射線を測定できる体制の整備、貸出用空間線量測定器の配備、自家消費用食品等のための放射性物質簡易測定所を設置しました。

また、全39行政区による通学路や生活道路の線量低減化活動を支援したほか、小中学校と保育所の除染、石川町除染計画に基づく住宅・道路・樹園地の除染と仮置場（1箇所）を設置しました。さらに、住民が放射能を正しく理解するための講演会を開催しました。

原発事故からの時間経過による線量の低下や除染を実施したことで、除染を必要とする区域は見当たらないものの局所的に空間線量が高い箇所は存在する可能性があります。また、住民が放射能を正しく理解できるよう啓発活動が必要です。

引き続き放射能対策の推進については、線量測定器の貸出や空間線量に関する情報を適切に町民の皆様へ伝えるとともに、除染を必要とする箇所が見つかった場合は石川町除染実施計画に基づき除染実施に努めます。また、食品等の放射能測定を継続し放射能を正しく理解する講演会を開催していきます。



**ともに認め合い
支え合う社会へ**

男女共同参画

男女共同参画社会推進状況を紹介します

26年度改定プランでは「あらゆる分野での男女の活躍推進」を重点目標の1つとしてあげています。男女が共に参画することは、多様な視点や価値観が反映された豊かな社会づくりに繋がります。平成26年4月1日現在の町の男女共同参画社会推進状況は次のとおりです。

**地方自治法（第202条の3）に基づく
審議会等の女性の登用**

審議会等の数	委員総数(人)	内女性委員数(人)	女性の割合(%)
石川町で設置している審議会	19	15	78.9
石川管内で設置している審議会	2	2	100.0

審議会等名	委員総数	内女性委員数	女性の割合(%)
1 防災会議	27	1	3.7
2 民生委員推薦会	14	2	14.3
3 国民健康保険運営協議会	9	2	22.2
4 介護認定審査会	18	10	55.6
5 交通安全対策会議	99	19	19.2
6 社会教育委員会	12	3	25.0
7 スポーツ振興審議会	10	1	10.0
8 文化財保護審議会	6	0	0.0
9 国民保護協議会	29	1	3.4
10 障害支援区分認定審査会	5	2	40.0
11 振興計画審議会	15	5	33.3
12 情報公開審査会	6	3	50.0
13 個人情報保護審査会	6	3	50.0
14 家畜貸付審査委員会	9	1	11.1
15 母畑財産区管理会	7	0	0.0
16 中谷財産区管理会	7	0	0.0
17 老人ホーム入所判定委員会	8	0	0.0
18 石川町子ども・子育て会議	15	6	40.0
19 石川町健康づくり推進協議会	14	6	42.9
20 民生児童委員協議会	55	23	41.8
21 まちなか再生委員会	17	4	23.5

町では平成31年までに審議会等の女性委員の割合を25%とすることを目標としています。様々な場面で女性の参画を支援していきましょう。

**おじいちゃん おばあちゃん
といっしょ**

- **どんなお孫さんですか？**
少し内気でおとなしく、お絵かきが大好きな子です。
- **おじいちゃん、おばあちゃんと何をするのが好きですか。**
紙飛行機を作って飛ばしたり、一緒にお買い物に行くことです。
- **お孫さんへメッセージをお願いします。**
みんなと仲良く、明るく素直に育ててね！



石川文化幼稚園に通う江口 結飛くん、妹のいちかちゃん、祖父の保信さん、祖母の美智子さんです。

**健康食育
早寝・早起き・朝ごはん**



健康には生活リズムを整えることが大切です。まずは、「早寝・早起き・朝ごはん」から始めましょう！

生活リズム改善作戦 その①
「朝の光を浴びましょう。」

生活リズム改善作戦 その②
「おはようのあいさつをしましょう。」

生活リズム改善作戦 その③
「朝ごはんを食べましょう。」

生活リズム改善作戦 その④
「テレビを消して、早めに寝ましょう。」

野菜のふりかけおにぎり



おにぎりは簡単に作れるので朝が忙しい人にもおすすめです。朝ごはんを食べて元気な1日にしましょう。

材料			
小松菜	3株	ごま油	少々
人参	30g	みそ	大さじ1/2
海苔	適量	みりん	大さじ1/2
かつお節	適量	砂糖	小さじ1/2
ゴマ	適量		

- ①小松菜と人参は洗って細かく刻む。
- ②海苔は、軽くあぶって細かくちぎっておく。
- ③フライパンにごま油を入れて、①とかつお節を加え炒める。
- ④火が通ってカラッとしてきたら、Aを加え混ぜるようにさらにしっかり炒める。
- ⑤水分が抜けてきたらゴマを加え軽く炒め、②の海苔を入れて全体に絡める。
- ⑥ご飯と混ぜておにぎりにする。



募集

平成28年度採用石川町職員 (資格免許職)を募集します

- ◆募集職種及び採用予定人員
 - ・ 社会福祉士 1人
- ◆受験資格
 - 昭和61年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた者。
 - ※学歴は問いません。
 - ※社会福祉士の資格を有する者又は平成28年3月末までに資格取得見込みの者。
 - ただし、次のいずれかに該当する者は受験できません。
 - ①日本国籍を有しない者
 - ②成年被後見人又は被保佐人
 - ③禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ④日本国憲法施行の日以降において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他団体を

- ◆試験の方法
 - ・ 第1次試験：教養試験、専門試験、適性検査
 - ・ 第2次試験：小論文、面接試験、集団討論
- ◆試験期日と会場
 - ・ 第1次試験：9月20日(日) ふくしま中町会館
 - ・ 第2次試験：11月上旬予定 (福島市中町7番17号)
- ◆合格者の採用
 - ・ 合格者は、採用候補者名簿に高得点順に記載され、成績順に町長が採用者を決定します。なお、この採用候補者名簿の有効期限は原則として1年です。

- ◆試験の申込
 - ①申込用紙の交付
 - 申込用紙は、総務課職員係で交付します。郵便請求する場合は、封筒の表に採用試験申込用紙請求(試験職種「資格免許職」と朱書きし、140円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角型7号)を同封してください。
 - ②申込方法及び受付期間
 - 7月15日(水)～8月14日(金)までに、申込用紙に必要事項を記入し、総務課職員係に提出してください。(執務時間中に限ります)
 - ③申込用紙を郵送する場合は、角型7号の封筒に資格免許職試験申

- ◆試験の内容
 - ・ 第1次試験：教養試験、適性検査、作文
 - ・ 第2次試験：口述試験、健康診断、体力検査
- ◆試験の申込
 - ①申込用紙
 - 須賀川地方広域消防本部総務課、各消防署(分署、分遣所、派出所)

- ◆試験の申込
 - ①申込用紙
 - 須賀川地方広域消防本部総務課、各消防署(分署、分遣所、派出所)

平成27年度石川町 奨学生を募集します

- ◆対象者
 - 高等学校・高等専門学校(国立福島工業高等専門学校等) 大学(短大を含む) 又は専修学校(修業年数2年以上の専門課程) に在学している者。
- ◆貸付額
 - ◇高校等 15,000円
 - ◇公立 20,000円
 - ◇私立 35,000円
 - ◇大学、専修 50,000円
 - ◇自宅通学 35,000円
 - ◇自宅外通学 50,000円
- ◆希望する期間は、平成27年10月から在学する学校の正規の修業期間。
- ◆返済方法
 - 卒業の6カ月後から月払いで10年(高校等は7年)以内に返還すること。
- ◆提出書類
 - ①奨学生願書 ②奨学生推薦書 ③所得証明書、住民票謄本

U・イターン就職セミナー 参加企業を募集します

- ◆募集期間
 - 7月1日(水)～8月7日(金)
- ◆奨学生の決定
 - 10月上旬に決定します。
- ◆お問い合わせ先
 - 教育課 総務係
 - ☎26-19134
- ◆内容
 - 石川町へのU・イターン促進を図るため、東京都内で「U・イターン就職セミナー」を開催します。
 - つきましては、参加企業を募集します。人材確保の機会として、ぜひご活用ください。
 - 日時 8月29日(土) 午後1時～
 - 場所 東京交通会館5F(東京都千代田区有楽町2-10-1)
 - ◆内容
 - 首都圏在住のU・イターン希望者への就職情報の提供
 - 参加要件
 - 石川町内に事業所を有する企業
 - お申し込み・お問い合わせ先 地域づくり推進課
 - まちづくり推進係
 - ☎26-19111

第27回ふくしま駅伝石川町 チーム選手を募集します

- ◆募集期間
 - 7月24日(金)まで
- ◆お問い合わせ先
 - 教育課 体育振興係
 - ☎26-12566

平成28年度採用消防職員 (高校卒程度)を募集します

- ◆募集職種
 - ・ 消防職(9人程度)
- ◆募集期間
 - 6月25日(水)～8月7日(金)
- ◆受験資格
 - 昭和63年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた人(学歴は問いません)
 - ・ 身体の基準
 - ・ 身長 おおむね155センチメートル以上
 - ・ 視力、色覚 両眼とも裸眼視力0.3以上または矯正視力1.0以上で色覚が正常であること
 - ・ 聴力 左右とも正常であること
- ◆試験期日と会場
 - ・ 第1次試験 9月27日(日) 須賀川市立第一中学校
 - ・ 第2次試験 11月上旬予定 (1次試験合格者のみ)
- ◆試験の内容
 - ・ 第1次試験：教養試験、適性検査、作文
 - ・ 第2次試験：口述試験、健康診断、体力検査
- ◆試験の申込
 - ①申込用紙
 - 須賀川地方広域消防本部総務課、各消防署(分署、分遣所、派出所)

自衛官採用試験のお知らせ

- ◆募集期間
 - 7月10日(金)～8月7日(金)
- ◆受験資格
 - 昭和57年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方で、大学を卒業した方または平成28年3月末日までに卒業見込みの方を除く
- ◆試験の方法
 - ・ 第1次試験 9月20日(日)
 - ・ 第2次試験 9月23日(水)
- ◆試験会場
 - 郡山市労働福祉会館
- ◆お問い合わせ先
 - 石川警察署
 - ☎26-12191

貯筋クラブ参加者を募集します

- ◆健康づくりや体力の維持やストレスの解消に、効果を高める正しい運動の仕方を運動指導士と一緒に行う教室を開催します。運動を始めた方、運動が苦手な方、運動不足と感じている方、ぜひご参加ください。
- ◆日時 8月～11月 12回コース
- ◆会場 石川町勤労青少年ホーム
- ◆募集人員 30名程度
- ◆対象
 - 運動を始めた方(初心者)、運動習慣のない方、肥満を解消したい方(医師から運動を禁止されていない方)
 - その他
 - 日程等の詳細は、後日、参加希望された方に通知します。
- ◆申込締切 8月7日(金)
- ◆お申し込み・お問い合わせ先 保健センター
- ☎26-18416



警察官採用試験のお知らせ

- ◆募集期間
 - 7月10日(金)～8月7日(金)
- ◆受験資格
 - 昭和57年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方で、大学を卒業した方または平成28年3月末日までに卒業見込みの方を除く
- ◆試験の方法
 - ・ 第1次試験 9月20日(日)
 - ・ 第2次試験 9月23日(水)
- ◆試験会場
 - 郡山市労働福祉会館
- ◆お問い合わせ先
 - 石川警察署
 - ☎26-12191





第14回JBCF石川サイクルロードレース 石川町合併60周年記念大会



競技種目：

Jプロ (P1)	(13.6km×8周+7km)	Jエリート (E1)	(13.6km×5周+7km)
Jエリート (E2)	(13.6km×4周)	Jエリート (E3)	(13.6km×4周)
Jフェミニン	(13.6km×3周)	Jユース	(13.6km×4周+7km)
ジュニア男子	(13.6km×4周+7km)	ジュニア女子	(13.6km×3周)

主催：JBCF (全日本実業団自転車競技連盟)・石川町

開催日：7月19日(日) 午前9時30分スタート
実施場所：石川町・浅川町周回コース 13.6km/1周

【当日の交通規制等についてご理解・ご協力をお願いいたします】

認知症の方のご家族のみなさんへ

～介護者交流会のお知らせ～

認知症の方を介護されている介護者の皆さんが、元気に介護を続けられるために「介護者交流会」を開きます。介護をしていて困っていること、工夫していること、よかったこと、他の人に聞いてみたいこと、認知症について知りたいこと、みんなで話してみましょう。

認知症がどうかかわからないけど、家族の物忘れや今までと少しちがう言動を心配しているという方、以前介護していたという方も、ぜひ参加してください。

- 日時 平成27年7月23日(木) 午前10時～12時
- 場所 石川町保健センター
- 参加費 無料

※参加希望の方は、7月17日(金)までにお電話でお申し込みください。



●お問い合わせ先 石川町地域包括支援センター ☎26-4606

入国警備官 採用試験のお知らせ

- 受験資格
 - ①警備官
 - (1)平成27年4月1日において、高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して5年を経過していない方及び平成28年3月までに高等学校または中等教育学校を卒業見込みの方。
 - (2)人事院が(1)に準ずると認める方。
 - ②警備官(社会人)
 - 昭和50年4月2日以降に生まれた方。
- 受付期間
 - 7月21日(火)～7月30日(水)
 - インターネット
- 郵便または持参
 - 7月21日(火)～7月23日(木)
- 試験日
 - 第一次試験 9月27日(日)
 - 第二次試験 10月27日(火)～29日(木)
- お問い合わせ先
 - 法務省仙台入国管理局 総務課
 - ☎022-1256-1607



案内

ふくしま大卒等合同就職面接会を開催します

- 平成28年3月に大学を卒業予定の方、平成25年3月以降に大学を卒業して現在就職活動をしている方を対象に面接会を開催します。
- 場所 ビッグパレットふくしま 日時 8月6日(水) 午前10時～午後4時
- その他
 - ・事前申し込みは不要です。
 - ・参加事業所は開催1週間前に福島労働局ホームページ上で公開します。
 - ・事業所のブースにおける人事担当者の事業等説明、求人情報提供、ハローワークなど各機関による職業相談、情報提供を行います。
- お問い合わせ先
 - 福島労働局 職業安定課
 - ☎024-1529-1539

温水プールからの お知らせ

温水プールの開館時間について、7月18日(土)から8月23日(木)までの開館時間は、午前10時から午後8時30分までになります。

※この期間の毎週月曜日は休館となります。

狂犬病予防注射は お済みですか

- お問い合わせ先
 - 石川町温水プール
 - ☎26-15884
- 狂犬病予防注射は
 - 生後91日以上の飼い犬は年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。
 - 4月の集合予防注射を受けることができなかった方は、動物病院で受けることができますので実施してください。
- 市内の動物病院
 - ・西牧動物病院(当町) ☎26-12554
 - ・鹿の坂すずき動物病院(天ノ目田) ☎26-15388
 - ・こくない動物病院(屋敷入) ☎26-12121
 - ・岩谷家畜診療所(中田) ☎26-15385
- 《注射料金がかかります》
 - ※町外の動物病院で受けた場合は、役場町民生活課に「狂犬病予防注射証明書」を提出してください。
 - お問い合わせ先
 - 町民生活課 環境対策係
 - ☎26-19122

相談

郡山年金事務所による予約制の出張相談会を開催します

- 年申申請及び年金受給額についてのご相談です。また、厚生年金のある方は原則、市町村の窓口で手続きができないため、出張相談をご利用ください。
- 開催日 7月23日(木)
- 出張相談会場
 - 石川町勤労青少年ホーム
- 相談時間
 - 午前10時から午後3時まで
- 相談内容
 - 老齢年金及び受給者死亡に関する相談
- 予約受付
 - 郡山年金事務所
 - ☎024-1932-13434
 - ※予約電話は8時30分～17時15分までです。
- お問い合わせ先
 - 町民生活課 国保年金係
 - ☎26-19121

『司法書士総合相談』 のお知らせ

白河司法書士総合相談センターでは、登記や相続などの無料相談を行います。事前に予約の上お越しください。

定例行政相談

- 行政相談員による定例相談を次により行います。
- 日時 7月18日(土) 午前9時～正午
- 場所 石川町公民館
- 心配ごと相談
 - 日時 7月10日(金) 午前10時～午後3時
 - 場所 老人福祉センター
 - お問い合わせ先
 - 石川町社会福祉協議会
 - ☎26-13793

今月の納期

●7月27日(月)までに
納めましょう
固定資産税(第2期)
国民健康保険税(第1期)
介護保険料(第1期)

メモリーコーナー

MEMORY CORNER

(平成27年5月1日～5月31日までの届出分で
掲載希望のあった方 敬称略)

こんにちは赤ちゃん

Hello baby

氏名	保護者	住所
岸浪 陽菜	(正 徳・文 香)	新屋敷
岡部 紗季	(史 弥・友 美)	高 田
吉田 蒼祐	(一 弘・千 春)	轡 取
國井 蒼太	(大 毅・千 秋)	新屋敷
小豆畑 秀伍	(宗 昂・朋 美)	山 形
添田 夏身	(和 也・貴 子)	北 山

カップル誕生

Couple 誕生

新 郎 新 婦 (住所)

川名 貴宏 (立ヶ岡)	・	木戸沙絵子 (立ヶ岡)
-------------	---	-------------

おくやみ

Condolence

氏名	住所	氏名	住所
大野 裕専 (中 田)	我妻 芳 (大 室)		
秋山 ミチ (北 町)	曲山 三郎 (塩 沢)		
関谷 博 (双 里)	伊藤 正男 (石 田)		
矢吹 アキ (曲 木)	郷 政明 (新屋敷)		
有松 キミ (成 亀)	大串 一良 (北 山)		
三瓶 健治 (山 形)			

TOWN EVENT CALENDAR

石川町7～8月の主な予定

7月 ● July

15 水		
16 木		
17 金		
18 土	定例行政相談 (9:00～)	石川町公民館
19 日	石川サイクルロードレース (9:30～)	石川町・浅川町 周回コース
	在宅当番医	田中内科医院
20 月	在宅当番医	ひらた中央病院
21 火		(平田村)
22 水	1歳児教室 (9:30～)	保健センター
23 木	3歳3か月児健診 (13:00～)	保健センター
24 金	子育てサロン (9:30～)	中谷自治センター
25 土	絵本読み聞かせ会 (10:00～)	石川町公民館
26 日	在宅当番医	大野診療所
27 月		
28 火		
29 水		
30 木		
31 金		

8月 ● August

1 土		
2 日	在宅当番医	あつうみ内科医院 (玉川村)
3 月		
4 火		
5 水	2歳児教室 (9:30～)	保健センター
6 木	1歳6か月児健診 (13:00～)	保健センター
7 金	子育てサロン (9:30～)	中谷自治センター
8 土		
9 日	在宅当番医	味原医院(玉川村)
10 月		
11 火		
12 水		
13 木		
14 金	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)

国保だより

医療費が高額になったとき (70歳以上75歳未満の方)

70歳以上75歳未満の方は、外来(個人単位)の限度額を適用した後に外来+入院(世帯単位)の限度額を適用します。外来と入院ともに個人単位で一医療機関の窓口での支払いは限度額までとなります。

※国保税の未納・滞納がありますと、給付額から税金へ充当させていただきますことや、限度額認定証が交付できない場合もあります。

自己負担限度額(月額)については下記のとおりです。

区分	外来(個人単位)の限度額	外来+入院(世帯単位)の限度額
現役並み所得者(※1)	44,400円	80,100円(※5) 医療費が267,000円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算
一般(※2)	12,000円	44,400円
低所得者Ⅱ(※3)	8,000円	24,600円
低所得者Ⅰ(※4)	8,000円	15,000円

(※1)は住民税課税所得が145万円以上の方、及びその方と同じ世帯に属する70歳以上75歳未満の国保被保険者です。ただし70歳以上75歳未満の国保被保険者の収入合計が一人で383万円未満、二人以上で520万円未満の場合は申請し認められると一般となります。また、平成27年1月以降に新たに70歳となる国保被保険者の属する世帯の70歳以上75歳未満の被保険者の旧ただし書所得(総所得金額等から基礎控除額33万円を差し引いた額)の合計額が210万円以下の場合も一般となります。

- (※2)は現役並み所得者、低所得者Ⅱ・Ⅰ以外の方です。
 - (※3)は同じ世帯の世帯主及び国保被保険者が住民税非課税の世帯にいる方です。
 - (※4)は同じ世帯の世帯主及び国保被保険者が住民税非課税で、その世帯の各所得が必要経費控除(年金の所得は控除額を80万円として計算)を差し引いたときに0円となる方です。
 - (※5)は外来+入院(世帯単位)の高額療養費が過去12か月以内に4回以上あった場合は、4回目以降の限度額は44,400円になります。
- ※75歳に到達する月の自己負担限度額は、誕生日前の国保制度と誕生日後の後期高齢者医療制度の限度額がそれぞれ2分の1となります。
- 自己負担額の計算のしかた
- 1.月の1日から末日までの受診について計算します。
 - 2.外来は個人単位でまとめ、入院を含む自己負担額は世帯単位で合算します。
 - 3.病院・診療所、医科・歯科の区別なく合算します。
 - 4.入院時の食事代や差額ベッド代等の保険適用外の医療行為は対象外のため含めません。
- 限度額適用・標準負担額減額認定証について
- 低所得者Ⅰ・Ⅱの方は、限度額適用・標準負担額減額認定証が必要です。認定証の交付を受けるには保険証と印鑑をお持ちのうえ役場国保係の窓口までお越しください。
- 現役並み所得者と一般の方は保険証だけで所得区分が確認できるため認定証は必要ありません。

◆お問い合わせ先 町民生活課 国保年金係 ☎26-9125

「蚊」に気を付けましょう!

～デング熱と日本脳炎～

デング熱は人から人へ直接感染することなく、感染者の血を吸った蚊(日本ではヒトスジシマカ)の体内でウイルスが増え、その蚊がまた他の人の血を吸うことで感染を広げていきます。潜伏期間は、3～7日で、主な症状は、急な発熱、頭痛、筋肉痛や関節の痛み、皮膚の発疹で、1週間から2週間続きます。病後は比較的良い疾患ですが、ごくまれに重症化することがあります。媒介する蚊は日本のほとんどの場所に生息しており、注意が必要です。

日本脳炎もブタなど動物の体内でウイルスが増えた後、そのブタを刺した蚊(コガタアカイエカ)が人を刺すことによって感染します。症状が出る場合には6～10日間程度の潜伏期間の後、高熱、頭痛、嘔吐、意識障害及びけいれん等の急性脳炎を起こし、致死率は約15%、後遺症を残す例も多く、毎年、西日本では10人以下の発病が報告されています。日本脳炎は予防接種で防ぐことができます。3歳以上のお子さんで、日本脳炎の予防接種を受けていない方は、早期に受けるようにしましょう。

保健センター

だより

- デング熱や日本脳炎の予防
- 1.日中屋外で活動する場合は、肌の露出を控え、長袖、長ズボンを着用しましょう。
- *デング熱を媒介するヒトスジシマカは、住宅の庭や藪の中、日本脳炎を媒介するコガタアカイエカは、水田や沼地に発生しやすいので注意しましょう。
- 2.虫除けスプレー、蚊の忌避剤等を使用しましょう。
- 3.屋外だけでなく、室内の蚊の駆除にも心がけましょう。
- 4.蚊は、古タイヤの中の雨水、下水溝、植木鉢の受け皿、空き缶にたまった雨水など、小さな水たまりにも卵を産み付け、幼虫の発生源となるため、家の周りの水たまりをなくすようにしましょう。



●お問い合わせ先 保健センター ☎26-8416 自殺対策予防標語 「家族愛・地域の愛で自死防止」

HAPPY SMILE

ハッピー スマイル



根本 ^{たけまさ} 彪正くん(3歳) (右)
^{じょうたろう} 丈太郎くん(2歳) (左)
^{だいすけ} 大輔くん(5か月) (中)

「いつも元気いっぱいの子たち。
 兄弟仲良く遊んでね。」
 お父さん・お母さんより 坂路

●「ハッピースマイル」では参加してくれるお子さん(3歳以下)を募集しています。気軽にお問い合わせください。
 ●ハッピースマイルは電子メールでも受付しています。必要事項を記入し写真画像を添えお送りください。
 石川町役場総務課 26-2111 koho_k@town.ishikawa.fukushima.jp



職業▶あなたのお口のおトモダチになります☆
 歯科衛生士です♡♡

- Q 今、情熱を傾けて取り組んでいることは何ですか
 A 愛猫のテトちゃんに愛情をそそぐことです♡
 Q 将来やってみたいことや夢を聞かせてください
 A おむこさんをもらって藤田家をつぐことです♡
 Q 将来どんな町になって欲しいですか
 A 特にないです。いつ来てもおもいであふれる町でいたいです。
 Q 最後に理想のタイプは
 A 長男以外の次男、三男で180cm以上のイケメンがいいです。

Q & A

青春と真ん中

藤田 春海さん
 (22歳)



▶次回は、藤田さんの紹介で岩谷 亨さんです。

編集後記

石川町は、当時の石川町、沢田村、山橋村、中谷村、母畑村、野木沢村の1町5か村が合併してから60年を迎えました。人間でいえば還暦です。一つの節目となるわけですが、今の60歳はとても元気な人が多く、まだまだこれからと言えると思います。石川町も60年を迎えましたが、一つの通過点として、70年、80年と歴史を刻み続け、より良く発展していってほしいと思います。(佐久間)

みんなで防犯 石川 小学校 6年 芳賀 ひろゆき 浩幸さん

子ども防犯呼びかけ隊
 今月の隊長(広報無線の声)



- Q 毎日の通学などで気をつけていることは？
 A バス通学なのでマナーを守り静かにして、一年生のお手本になるようにしたいです。
 Q 将来の夢を聞かせてください。
 A プロ野球選手です。4年生の時からソフトボールをやっているので、プロ野球選手になれるようにがんばりたいです。

町の人口

●6月1日現在住民基本台帳● () 内前月比

	16,428人	(△ 6)
男	8,014人	(△ 9)
女	8,414人	(3)
世帯数	5,773戸	(17)

町民憲章

1. 自然と文化を愛し 豊かな町をつくりましょう
1. 親切と勤労をむねとし 住みよい町をつくりましょう
1. 歴史と未来をみつめ 誇りある町をつくりましょう